

## 令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種について

## 1. 国におけるワクチン接種方針について

《令和6年度以降の接種プログラム》

定期接種	接種の目的等	重症化予防を目的に、新型コロナウイルス感染症を予防接種法上のB類疾病とし、法に基づく定期接種として実施（※令和5年度までは特例臨時接種）
	接種の対象者	65歳以上の高齢者と60～64歳で重症化リスクの高い者 （インフルエンザワクチンと同様の対象者：R6.3月現在約2万人）
	接種の時期	年1回の接種として、時期は <u>秋冬</u> に実施
用いるワクチン		流行主流のウイルスやワクチンの有効性に関する科学的知見を踏まえて、ワクチンの <u>ウイルス株を毎年選択</u>
任意接種		新型コロナワクチンは、他のワクチン同様に一般流通を行う見込みで、対象者以外の任意接種も可能（自費接種）

※B類疾病の定期接種の概要について

【接種の努力義務】なし 【接種勧奨】なし 【実費徴収】可能

【他のB類疾病の定期接種】インフルエンザ、高齢者肺炎球菌ワクチン 等

## 2. 恵庭市における令和6年度新型コロナワクチン接種について

上記の接種プログラムに基づき、恵庭市高齢者インフルエンザワクチン接種と同様の取り扱いとし、接種対象者に一定の自己負担を求め、ワクチン接種を進める。（接種開始：令和6年10月予定）

接種見込者数	10,000人	・65歳以上 ・60～64歳基礎疾患患者	
接種費用	約15,300円	内訳	
		ワクチン価格	手技料
		約11,600円	3,740円
自己負担額	3,000円		

## 3. 自己負担額の考え方について

接種費用から、国助成額8,300円を差し引いた7,000円に対し、手技料相当分4,000円を市負担額とし、3,000円を自己負担額とした。

## 4. 今後のスケジュール

令和6年6月 第2回定例会 補正予算案提出

歳出予算額 124,030千円 委託料 123,669千円 印刷製本費 361千円

委託先医療機関との契約締結（予算成立後）

令和6年9月 広報9月号での周知（1回目）

令和6年10月 広報10月号での周知（2回目）

接種開始